

## 2021(令和3)年度 部局マニフェスト ～私たちの組織使命と目標～



部局名	建設部
役職	部長
氏名	山本 学
2021(令和3)年度の抱負	安心安全に暮らすための住環境整備を進めます。

<b>業績目標の達成状況</b> 5. 先進的な取り組みを行い、成果があった 4. 達成水準を上回る成果があった 3. 業績目標を達成した 2. 取り組んだが、業績目標を達成しなかった 1. 業績目標に取り組まなかった
--

組織使命	組織使命達成に向けての目標	目標の達成水準	目標を達成するための手段
◎部局目標1  伊賀市土地利用条例に基づき、適正な土地利用管理を行い、個性豊かな魅力ある景観形成を目指します。	「伊賀市都市マスタープラン」の改正	〈現在の状態〉 策定委員会や庁内調整会議を経て全体構想素案がまとまっており、次回の策定委員会でパブコメ(案)の検討を行う予定である。 ↓ 〈達成目標〉 議会への提出を経て、新「伊賀市都市マスタープラン」が公表されている。  ※目標が達成した状態 新「伊賀市都市マスタープラン」の公表を受け、都市整備の方針に則り都市づくりを進めていく。	策定委員会、都市計画審議会を開催するとともに、議会説明を行った後、パブリックコメント及び県協議を経て原案を作成し、議会に提出する。
◎部局目標2  住まいの安全を確保するため、耐震診断・耐震補強工事等の支援を行い、だれもが安心して暮らせる街づくりを目指します。	市営住宅適正化の取り組み	〈現在の状態〉 ・工事の早期発注 ・市営住宅あり方検討委員会の定期開催 ↓ 〈達成目標〉 ・屋上防水改修工事(1棟)及び電気許容量改修工事(1棟)の完成 ・市営住宅あり方検討委員会年度内答申  ※目標が達成した状態 ・市営住宅の入居者が安心安全に居住できる。 ・今後の市営住宅の方向性が明確になる。	伊賀市公営住宅等長寿命化計画に基づき、国の交付金事業を活用した市営住宅の改善事業を実施する。 また、今後の市営住宅のあり方について検討委員会を開催し、答申をいただく。

達成状況(自己評価)	理由
3	策定委員会、都市計画審議会等の諸手続きを行い、12月議会の議決を経て「伊賀市都市マスタープラン」の公表を行った。
3	本年度予定の補修工事を完了した。また、市営住宅在り方検討委員会から答申が提出された。

組織使命	組織使命達成に向けての目標	目標の達成水準	目標を達成するための手段	達成状況 (自己評価)	理由
◎部局目標3					
安心・安全でスムーズに移動できるよう、観光道路、緊急道路、生活道路等の分類を行い、重要度や優先順位を的確に判断し道路、橋梁の維持、改良を進め、生活基盤の強化を目指します。また、広域道路ネットワークによって移動しやすい道路網の機能強化を目指します。	道路整備の推進を図る	道路改良事業5路線の事業進捗率(執行事業費/総事業費) 〈現状の状態〉 事業進捗率87% ↓ 〈達成目標〉 事業進捗率94%  ※目標が達成した状態 事業進捗率: 国に交付決定された事業費を確実に執行し、事業進捗を図る。	コスト削減に努め、計画的に道路整備を図る。	▶ 3	コスト削減に努め、目標である94%を達成した。
◎部局目標4					
安心・安全でスムーズに移動できるよう、観光道路、緊急道路、生活道路等の分類を行い、重要度や優先順位を的確に判断し道路、橋梁の維持、改良を進め、生活基盤の強化を目指します。また、広域道路ネットワークによって移動しやすい道路網の機能強化を目指します。	橋梁維持修繕の推進を図る	橋梁維持修繕箇所の修繕率 (修繕予定橋梁の修繕率)  〈現状の状態〉 橋梁修繕率64% ↓ 〈達成目標〉 橋梁修繕率86%  ※目標が達成した状態 橋梁修繕率: 修繕予定橋梁の修繕が完了する。	橋梁点検等を実施し、早期に対応が必要な橋梁を重点的に修繕し、安全・安心な道路空間の整備を図る。	▶ 3	早期に対応が必要な橋梁を計画的に修繕し、目標である86%を達成した。
◎部局目標5					
伊賀市国土強靱化地域計画に基づき、市民が安心・安全に暮らせるよう河川保全整備を図ります。また、内水対策に取り組みます。	河川浚渫工事の実施	浚渫予定箇所の実施率(R2.3時点 25河川) 〈現状の状態〉 4河川実施済(実施率16%) ↓ 〈達成目標〉 10河川実施予定(実施率56%)  ※目標が達成した状態 浚渫工事実施率: 浚渫予定箇所の実施率56%	緊急浚渫推進事業債を活用し、河川浚渫を行い、治水対策を図る。	▶ 3	10河川の浚渫工事を完了した。

組織使命	組織使命達成に向けての目標	目標の達成水準	目標を達成するための手段
◎部局目標6	南部丘陵地への民間開発計画の事業化	<p>〈現在の状態〉 三者連携協定締結に向けた事務及び進出企業への広報活動を行っている。</p> <p>↓</p> <p>〈達成目標〉 三者連携協定の締結後、開発事業者が決定されている。 (三者:大規模地権者・三重県・伊賀市)</p> <p>※目標が達成した状態 最終進出企業の確保に向けた具体的な取り組みが進められる</p>	伊賀市及び事業計画地への企業進出に関する有意性の広報活動を行い、進出企業の確保ができることを示しながら開発事業者の誘致活動を行う。
<p>新たな雇用の創出と人口減少の歯止めを掛け、就業機会の拡大に繋げるため、ゆめが丘南東の丘陵地エリアに民間開発事業者を誘致し、民間主導による新たな産業用地計画を推進します。</p>			

達成状況 (自己評価)	理由
▶ 3	開発に伴う三者連携協定の最終合意を終えた。また、企業アンケート調査を実施した。